

# **第47回 北九州市都市計画審議会 審議概要**

- (1) 会議の日時・場所 平成23年8月11日(木) 15:00～  
ホテルクラウンパレス小倉 2F

(2) 出席した委員および臨時委員の氏名

|    | 氏 名    | 役 職                                            | 出欠 |
|----|--------|------------------------------------------------|----|
| 1  | 赤川 貴雄  | 北九州市立大学国際環境工学部建築デザイン学科 准教授                     | ○  |
| 2  | 伊藤 解子  | 北九州市立大学都市政策研究所 教 授                             | ×  |
| 3  | 乙間 末廣  | 北九州市立大学国際環境工学部環境生命工学科 教 授                      | ○  |
| 4  | 籠田 淳子  | 福岡県建築士会北九州支部 レディース部会長                          | ○  |
| 5  | 齋藤 貞之  | 九州国際大学経済学部 特任教授                                | ○  |
| 6  | 寺町 賢一  | 九州工業大学工学部建設社会工学科 准教授                           | ○  |
| 7  | 中村 雄美子 | NPO法人北九州子育て・親育ちインバ <sup>®</sup> リメントセンターBee 代表 | ×  |
| 8  | 羽田野 隆士 | 北九州商工会議所 専務理事                                  | ×  |
| 9  | 原田 美紀  | はらだ法律事務所 弁護士                                   | ○  |
| 10 | 久野 善隆  | 北九州市西部農業委員会 会 長                                | ○  |
| 11 | 福山 節子  | 福岡県不動産鑑定士協会北九州支部 不動産鑑定士                        | ○  |
| 12 | 佐々木 健五 | 北九州市議会議員 議長（自由民主党）                             | ○  |
| 13 | 西 豊磨   | 北九州市議会議員 副議長（公明党）                              | ○  |
| 14 | 香月 耕治  | 北九州市議会議員 自由民主党                                 | ○  |
| 15 | 松井 克演  | 北九州市議会議員 ハートフル北九州                              | ○  |
| 16 | 桂 茂実   | 北九州市議会議員 公明党                                   | ○  |
| 17 | 石田 康高  | 北九州市議会議員 日本共産党                                 | ○  |
| 18 | 田上 秀彦  | 農林水産省九州農政局 農村計画部長                              | 代  |
| 19 | 河原畑 徹  | 国土交通省九州運輸局 企画観光部長                              | 代  |
| 20 | 塚原 浩一  | 国土交通省九州地方整備局 企画部長                              | 代  |
| 21 | 井口 典之  | 福岡県警察本部 交通部長                                   | 代  |
| 22 | 小路 芳晴  | 福 岡 県 建築都市部長                                   | 代  |
| 23 | 土井 智子  | 北九州市女性団体連絡会議 会 長                               | ○  |
| 24 | 福丸 清生  | 北九州市自治会総連合会 副会長                                | ○  |

○は出席、×が欠席、代は代理出席を表す。

(3) 議事の内容

別紙のとおり

## 議題

### 付議事項

- (1) 議題第221号 北九州都市計画土地地区画整理事業の決定について  
城野駅北土地地区画整理事業 【小倉北区】
- (2) 議題第222号 北九州都市計画道路の変更について  
三郎丸片野新町線 【小倉北区】
- (3) 議題第223号 北九州都市計画下水道の変更について  
排水区域の変更 【若松区】
- (4) 議題第224号 北九州都市計画地区計画の決定について  
足立北地区 【小倉北区】
- (5) 議題第225号 北九州都市計画地区計画の変更について  
曽根地区 【小倉南区】

### 報告事項

- (6) 障害者自立支援法一部改正に伴う北九州都市計画地区計画の修正について  
曽根地区 【小倉南区】  
山路松尾町地区 【八幡東区】

第 47 回北九州市都市計画審議会 議事要旨  
(主な質問・意見と回答)

議題第 221 号 北九州都市計画土地区画整理事業の決定について(城野駅北土地区画整理事業)

議題第 222 号 北九州都市計画道路の変更について(三郎丸片野新町線)

○質問

城野駅北土地区画整理事業について

1. 現在の U R 城野団地の総戸数と使用戸数。
2. U R 城野団地の集約化の方向及び居住者の方との合意形成の現状。
3. U R が事業の実施主体にもなるが、この城野団地のエコ対策について、現状で何か計画されているか。

●回答

1. この U R 団地の総戸数は 494 戸である。現在、使用している戸数は、約半分の 250 弱で、7 月末の時点では 222 戸という報告を受けている。
2. 集約の方向については、約 500 戸から約 250 戸におよそ半分になり、その方たちが住める半分ぐらいが残って、半分を壊すというような形になるのではないかというような報告を受けている。

この団地再編については、平成 19 年度に国の方で方針を出したわけであるが、地元には、U R が平成 22 年から地元の代表の方に十数回、話をさせてもらっているという状況である。まだ、地元の一戸一戸という形での再編の説明はできていない。代表者の方に色々な説明をさせてもらっているという状況である。

3. エコ対策については、この城野地区はゼロ・カーボンにしたいが、区画整理の基盤整備だけでは当然エコとは言えない。やはり上物をどうするかで、エネルギーとか、色々なものを考えていかないといけないが、現時点でまだこれをというところまで達していない。今後、民間誘導を含めて、色々なことを検討していきたい。

○質問

4. U R 城野団地の集約化について、全体を半分に集約化して、残りは壊すということだが、壊したところ、敷地でいうと半分ぐらいになると思うが、その利用計画等が今の時点でわかっているか教えていただきたい。

●回答

4. 団地再生をしたところは、当然区画整理エリアであるので、この半分が空いてくることになる。U R のこの空いた土地については、一体的にまちづくりに寄与するような形で考えていきたい。

○意見

5. 全国的に U R 団地については、集約化も含めて、さまざまな対応が U R 側と団地居住者側

とで話し合いがずっと行われている。集約化について代表者の方との協議が行われているということだが、土地区画整理事業のエリアを決めてしまうと制約されていくので、UR側にぜひ伝えてもらいたいの、居住者の方との合意形成に精力的に努力をしていただきたいということ、居住者の方の意見も十分に聞いた上で本事業の推進に当たっていただきたいということである。

● 回答

5. 集約化について、地元の方は、この団地再生について非常に危惧し、住まわれている方は心配している。それについては、URの方も十分承知しており、ご意見いただいた内容について、十分対応するように伝えたい。

○ 質問

都市計画道路三郎丸片野新町線について

6. これだけ立派な直線道路ができると、今、どこでも子供たちがスケボーというのがはやっている。うちの道路なんかは、ちょっと直線道路でしたら、スケボー人口が多くなり、本当に歩くのも危ないような状態である。

また、自転車は大きな凶器となることもあるし、すごく飛ばして道路を走り込むということもあり得るのではないかと思う。そのときの交通対策とか、少年たちの自転車の遊びとかスケボーとか、そういうことも考えているか。

● 回答

6. 広幅員の趣旨については、歩いて暮らせるということで広幅員の自転車と歩行者を分離した形としている。ご指摘のように、広幅員であるがためにスケボーが増えたという話は確かにある。まだ具体的にスケボー対策は決まっていないが、歩行者との関係をどうするか、スケボーがしにくい仕組み、などは考えていきたい。

自転車の幅員 4mについては、やはり飛ばすところについて事故があるので、歩行者と自転車の分離をはっきりさせたい。ただ、広いところを自転車も歩行者もどうぞというのではなく、はっきりエリアを決めた形としている。しかし、逆に、分離しているから飛ばしやすいという反面もあるため、どういう対策ができるのか検討していきたい。

議題第 228 号 北九州都市計画下水道の変更について（排水区域の変更）

○ 質問

7. 下水の処理エリアが増えると、流れ込む下水の量が増えると思うが、下水処理場の処理能力には問題がないのか。

● 回答

7. 今回の排水区域は、若松区にある北湊浄化センターの処理区域となる。処理場は、排水区域の拡大に伴い段階的に増設をしており、現在の処理能力は1日あたり4万4,000トンである。実際に、現在、北湊浄化センターに入ってきている下水の量は1日あたり3万6,000トンほどであり、8,000トンほどまだ余裕がある。今回追加する178haに一律工場が建ったとして、入ってくる下水の量は1日最大で1,700トンほどと見込んでおり、十分、北湊浄化センターで処理できる範囲である。

#### 議題第224号 北九州都市計画地区計画の決定について(足立北地区)

○質問

8. 住民主導でここまでまとめられたということは非常に素晴らしいことだと思うが、地権者の中で反対ということはなかったのか、同意はどの程度の状況だったのか。

●回答

8. 足立北区町内については、8つの組があり、町内会長さん、班長さんがそれぞれ回ってアンケートされている。地権者の方は、244人おられる。この方すべてにつきましてアンケートを回しまして、208名の同意、反対の方が3名、態度を保留された方が32名。したがって、同意が208名、地権者数が244名であるので、85%の方が賛成ということを示されている。この合意に至るまでには、説明会を9回、1勉強会を15回開いており、延べ参加数が236人と伺っている。

#### 議題第225号 北九州都市計画地区計画の変更について(曽根地区)

○質問・意見 なし

#### 報告事項 障害者自立支援法一部改正に伴う北九州都市計画地区計画の修正について (曽根地区、山路松尾町地区)

○質問・意見 なし